

第2回 水産海洋学セミナー

平成30年3月14日 水産技術開発センター

3月5日に鹿児島大学水産学部において、標記セミナーが開催されました。

本セミナーは、潮流や水温変動解析などを行う物理学的分野と、漁獲動向調査や生物調査を行う生物学的分野とのマッチングによって、より漁業者の利益になる研究につなげることを目的として、昨年度より実施されているものです。

当センターからは、小路口研究員がシラスと黒潮暖水波及との関係について、福元研究員がマサバとマアジの漁況について発表しました。その他、鹿児島大学や熊本県立大学から、鹿児島県海域の餌環境や海流構造について多数の研究発表や話題提供がなされ、活発な議論が交わされました。

南九州海域における知見の充実を図り、有益な情報が提供できるよう、“学”と“官”が連携した研究もさらに行って参りたいと思います。

